

システム情報工学研究科特定課題研究報告書概要

年 度	平成 23 年度	学位名		修士(公共政策)
専 攻	経営・政策科学	専攻	著者氏名	梅澤 幸介
指導教員氏名 大貫 裕二				
報告書題目				
災害時における行政サービス-東日本大震災を事例として- (東日本大震災における義援金配分)				
報告書概要				
<p>本章では東日本大震災における義援金配布の遅れについて検証している。文献調査と聞き取り調査の結果、被災者に対する第一次配分の義援金配分決定委員会による決定に遅れがあったことが分かった。今後、同じような災害が発生した場合においては、被害の全容を把握するには時間を要するので、当面の生活に必要な額を早く被災者のもとへと届けるために被害発生初期は一定の配布額をにし、その後に被災者の被害に応じた平等性を重視した義援金配布を行うべきである。</p> <p>配分額が決定された後、被災者へ義援金を配布する際に罹災証明書の発行の遅れや配布業務を行う職員の不足等の理由により、市町村から被災者への配分率が義援金配分決定委員会から都道府県への送金率や都道府県から市町村への送金率に比べると低く、義援金は十分に被災者の元へと届かなかった。義援金を早く被災者のもとへと配布するために、市町村での罹災証明の処理速度の向上が今後の課題であり、他の市町村や都道府県と協力して、被災した市町村の職員の不足の解消や効果的な罹災証明システムの導入を行うべきである。</p>				
審査日 平成 24 年 1 月 25 日				
審査員	(大学名 職名)	(学位)	(氏名)	
主査	筑波大学 教授	工学博士	香田 正人	
副査	筑波大学 准教授	工学修士	大貫 裕二	
副査	筑波大学 准教授	博士(工学)	村尾 修	